

別紙

貴書

一 本月九日より紛争中ノ件ニ対し兩者代表吾等呈察者ニ全見在ノ如
キ条件ノ下ニ解決ス

一 解雇手当及給料強迫トシテ全員ニ各十七日分ヲ支給スルコト
但し其全額ハ十月六日正午若婦呈察署名ニ於テ受領スルコト

一 金封封トシテ本日午後五時迄ニ若婦呈察署名者ニ於テ手渡スル
但し内容ハ全一ヶ月也

以上ノ条件ニテ前寛双方異議ナク圓滿解決ニ告ケタリ
今後一相異議ヲ申立テサルコト

昭和四年十一月廿四日

波屋ニルキ製作代表

倉持良市

半蔵因代表

田中貞吉

警秘第二九七〇番

昭和四年十二月三日

警視廳 益丸山 鶴吉

二二五
A

1. 12. 5
920

内務大臣 安達謙藏 殿
社会局長官 吉田茂 殿
京都大阪神奈川兵庫各府縣知事 殿

三田土護護會社紛議ニ関スル件

一 本所區中、御業平町四、三田土護護會社臨時職工解雇問題ニ付紛議起ル
要旨又、使用職工三九三名関東化学労働組合、組合員獲得運動ニ利用セラルル事、紛議發生ニ要アリ
注意中

一 紛議發生ノ場所

本所區中、御業平町四

二 事業主側